



- 会員数 57 名 ● 11/19 例会出席率 62.50%
- 10/29 例会修正出席 83.64% (修正前 65.45%)
- 出席 21 名 ● 免除者出席 12 名 ● 欠席 24 名

【四つのテスト】

言行はこれに照らしてから
一、真実がどうか
二、みんなに公平か
三、好意と友情を深めるか
四、みんなのためになるかどうか

- ▼点鐘
- ▼幹事報告
- ▼委員会報告
- ▼ニコニコ披露
- ▼来訪者の紹介
- 並びに会長挨拶
- ▼卓話 諏訪神社
- ▼卓話 宮田文嗣さん

長崎西 R C 週報

ニローミニローワン年度

会長挨拶



皆様、こんにちは。

昨日の日曜日、社

会奉仕セミナーに出席致しました。佐世

保まで私の小さな i

Q に乗って、中野幹

事を同行しました。

後ほど報告をして頂きます。私の車は早

いもので榎本さんのネットヨタ長崎で

買って 5 年が経ち、60 回払いのローンが

終了致しました。余裕が出来ましたので、

車を買い替える前に今月がロータリー財

団月間となつておりますので、2 回目の

フェローに向け申し込みを致しました。

皆様も一人でも多くご協力を願い致し

ます。

幹事報告

▽中野敏幹事△

委員会報告

松石六雄さん
近森栄太郎さん
池田賢一さん

今週のお祝い

▽ 11 月 17 日～23 日△

社会奉仕セミナー報告

中野敏幹事

11/17(日)佐世保に於いて社会奉仕セミナーが開催され、会長と社会奉仕理事の松尾さんの代理で幹事の私が行ってきました。セミナーの中では各クラブの社会奉仕活動の発表があり、その中で印象深かったのが、福江 R C の黄島と赤島の島民とふれあうボランティアをされているということと、伊万里西 R C では地区補助金を申請し、また県より補助金も出ている婚活パーティーを開催していました。

島田靖彦さん ▼ グラバー奨学生大渡さん、本日の卓話ありがとうございます。

三宅敏彦さん ▼ 11 月 11 日～15 日、

タイへ日本企業視察に行きました。

水害で水没した、電子部品会社の

ローム・O Y コーポレーション(創業

20 年)カラダファクトリー、カーブ

ス、梅の花、和食の日本亭など、観光

は世界遺産アユタヤ、パンパイン宮

殿と歩き回り、とにかく暑かったです。

松石六雄さん ▼ 結婚記念日自祝。



ニコニコ袋



11 月 19 日例会食

中華料理
杏仁フルーツ



① 例会変更のお知らせ

長崎琴海 R C 11 月 21 日(木)
老人ホーム訪問例会のため
10 時 30 分～老人ホームことのうみ
福江 R C 12 月 6 日(金)忘年会のため
18 時 30 分～カンパーナホテル

② 理事会報告

【定款・細則改正の件】2010 年規定審議会での改正に基づき、8 年振りに当クラブの定款・細則を改正致しました。
【事務局特別休暇の件】例会休会の日を、事務局の特別休暇と致します。

内ですが、12 月 7 日(土)滑石ゴルフ場、夜の忘年会は「おかの」と計画しております。ゴルフをされない方も忘年会のみの参加を宜しくお願ひ致します。



グラバー奨学生帰国報告 長崎大学経済学部3年 大渡美里



皆様こんにちは。グラバー奨学生の大渡美里と申します。まず、グラバー奨学生として私を選んでいただき、アバディーンへ行かせてもらえたことに感謝します。アバディーンでの三週間は、私が想像していたよりも遥かに充実していて刺激的な毎日でした。トーマス・グラバーを始め、他にもスコットランドの文化や教育、価値観、本場のイギリス英語を実際に触れて経験できた有意義な日々でした。グラバーについての勉強として、アバディーンのGlover Houseを尋ねました。しかし現在は維持費を貢いきれないということで閉鎖され、手入れされていない状態でした。お話によると、以前開かれていた頃は内装も豪華で様々な展示物が飾られていたようです。また、トーマス・グラバーが生まれた町であるフレザーラは、より熱心なように感じました。そこでThomas Blake Glover Foundationの方とお会いしたときは、グラバーが築いた日本とスコットランドの関係を活用して、今も様々なプロジェクトを考えていることをお聞きしました。今後、倉場富三郎を中心に作られた雲仙のゴルフ場で記念大会を開きたいと仰っていました。Fraserburgh Heritage Centreでは、グラバーについての展示コーナーがあり、日本様式の小さなGlover gardenがありました。このように、長崎の有名な観光地として確立されたグラバーリー園には劣りますが、グラバーの功績を称えた展示や団体が存在することを知りました。トーマス・グラバーは生涯のほとんどを長崎で過ごしたため、長崎での知名度の方が高いのではないかと思います。しかしながら100年以上前に存在した人物の功績によって、今でも交流が行われているのは非常に素晴らしいことだと感じました。長崎市とアバディーン市が友好都市関係ということで、市長表敬訪問も行いました。市の中心部にある市庁舎は、花崗岩で造られている伝統的な建物でした。建物の中は重厚な作りで、豪華な装飾品に見入ってしまいました。市長さんも長崎市とアバディーン市の市民交流が盛んになることを望んでいらっしゃいました。日本人として誇らしかったです。書道で子供たちの名前を日本語で書いてあげると、とても喜んでくれました。アバディーンは、日本人もほとんど見かけない地域だったので日本の知名度は低かったのですが、今回私が話したことでも現地の人たちの日本に対する関心を少しでも高められていたら良いなと思います。企業訪問では二つの企業に伺いました。Aberdeen Asset Managementは投資を行っている企業で、訪問の前に事前に調べてみるとグローバルに事業展開をしていて東京にも支社を持つような大企業でした。また、企業独自のThomas Blake Glover Aberdeen Asset scholarshipという日本に興味のある学生を日本に語学留学させる奨学生制度を行っているそうです。他に、Mackie 痴というスコットランドで有名なアイスクリーム工場を見学しました。工場の敷地内の大きな建物の中に乳牛が何百頭もいて、機械で搾乳を行っていました。パッケージの作成なども機械が行っており、従業員は少ないですが、かなりの量のアイスクリームを製造していました。今回受け入れてくださったアバディーンのロータリークラブはとてもカジュアルな会で、皆さん優しくしてくださいました。特にホームステイで受け入れてくれた方たちには、様々な観光地に連れて行っていただきました。アバディーンに多く存在する古城や、綺麗な花でいっぱいの大きな公園、エリザベス女王も見に来ていたBraemar Gathering、ウィスキー工場など様々なところへ行くことができました。他にも、エジンバラやインヴァネスなどの他の都市にも日帰観光ができて、三週間のうちにスコットランドのほとんどの有名な観光地を網羅できたのではないかと思います。ホストファミリーの皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。このプログラムに参加して一人で海外に行くまでは、自分は英語が得意な方だと思っていたが、実際それは試験のためだけの英語で実践的な英会話力に乏しいという現実に直面しました。しかしながら、周りに日本語を話せる人はいないので片言の英語でも何か話さないと自分の意見を伝えられないで、必死に頭をフル回転させました。たった三週間で上達したとは思えませんが、自分一人でもなんとかやっていけるという自信はつきました。しかし、それも全て今回私に関わってくださった方々の優しさのおかげだと思っています。就職活動という人生の転機を間近に控えたこの時期に、グラバー奨学生としてアバディーンで過ごせたことは私にとって非常に大きな意味を持ちます。この三週間で得た様々な経験がこれから的人生に大いに役に立つでしょう。将来様々な人と関わっていく中で、私のこの三週間の経験で知ったことを伝えていけたらいいなと思います。これからもこのグラバー奨学生事業が継続して実施されて、さらに長崎市とアバディーン市の交流が盛んになることを願っています。

◆ロータリー財団寄附 年間目標1人100ドル [5400ドル] 11/19 54,000円 今期累計205,000円
◆米山記念特別寄附 年間目標1人11,000円 [594,000円] 11/19 13,000円 今期累計286,000円

★ニコニコ目標 1,500,000円
★11/19ニコニコ 11,000円
★ニコボックス 936円
★累計 594,936円

期首会員54名・入会4名
現在会員57名・退会1名
Rレート8/1～ 1\$100円

MEMO



長崎西ロータリークラブ
会長 高木宏隆 幹事 中野 敏
創立：昭和59年10月2日 1984/OCT2
例会：【火】午後12時30分
ホテルニュー長崎 095-826-8000
事務局：長崎市籠町4-28 新観光開発ビル
Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520
URL：<http://www.nwrc2740.jp/>
e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp

市内ロータリークラブ例会曜日・例会場

月 長崎北	ホテルニュー長崎	長崎中央	ベストウェスタン プレミアホテル長崎
火 長崎みなし	ホテルJALシティ	長崎西	ホテルニュー長崎
水 長崎南	ANAクラウンプラザホテル 長崎グラバーヒル	長崎北東	長崎新聞社 アストピア
木 長崎	ホテルニュー長崎	長崎琴海	パーサージュ琴海
金 長崎東	サンブリエール	長崎出島	ホテルニュー長崎

発刊 毎週火曜日（翌例会日）
構成 委員長 斎藤秀和
編集 事務局 中田久美子